

**【事業者向け】児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境 ・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			法令を遵守し、支援の目と手が行き届くようスペースと人員を考慮しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			法令で必要とされる配置数に加えて、専門職員を2名以上配置しています。イベント等では職員数を多めに配置しています。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか		<input type="radio"/>		個々のお子さまが理解し行動しやすい生活空間となるように、活動や片付けの場所や方法などを検討しています。屋外スペースについても検討し改善していきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	<input type="radio"/>			安全管理とお子さまの安心・興味・関心の支援との兼ね合いについて様々な考えがあり、検討を重ねています。電灯や窓は飛散防止対策を行っています。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎日のミーティングや定期的な全体会議などで、職員間で情報を共有し、改善に向けて取り組んでいます。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			平成29年度よりアンケートを実施し、結果をもとに業務改善に繋げています。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			平成30年度より当ホームページにて公開しています。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	現在第三者による外部評価は行っておりません。今後実施に向けて検討していきます。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			年間研修計画に基づき内部・外部研修を積極的に行っています。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			相談支援事業所の計画を基にしています。また質問用紙にてニーズや課題をご記入いただき、詳しくお話を伺ったうえで、児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画を作成しています。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	<input type="radio"/>			個別支援計画の作成過程や活動の中で具体的な支援を実施する上で、ガイドラインに示されている要件を踏まえつつ、お子さまやご家族の様子や環境の状況に必要な支援を選択し、設定しています。支援の範囲は広く、活動を通したお子さまに対する直接的な支援のほか、間接的な環境づくりの支援(ご家族に対する支援、保育園・幼稚園・学校などの連携、地域の体制づくりなど)も大切と考えています。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			小集団の活動がメインですが、お子さまの状況に応じて個別活動も取り入れています。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	<input type="radio"/>			児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画の具体的支援内容を基本とし、日々の活動を行っています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
適切な支援の提供	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			お子さまの興味・関心が自然とわいてからだが動くようなあそびになるように、個々のお子さまの発達や特性を踏まえた上で、幅広いあそび・多様な楽しみ方ができるような活動構成を担当する職員間で考えています。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月毎にプログラムの内容を検討し、季節感を感じられるようなあそびを取り入れています。またその時々のお子さまの興味・関心も活動に反映させています。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			放課後等デイサービスでは子ども達が考えてプログラムを進めています。長期休みには、余裕のある時間を利用した集団活動を計画しています。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前日に活動内容の細かな打ち合わせを事業担当毎に行い、当日は全体で支援内容や役割分担の再確認を行っています。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			担当した職員間で支援の振り返りを行い、記録に残して次の活動に繋げています。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動全体の記録とお子さま一人一人の記録を行い、支援の検証・改善に繋げるよう努めています。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画の見直し時期に加え、お子さまの日頃の姿・家庭生活・集団生活での変化を見ながら必要に応じて行っています。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主には児童発達支援管理責任者・担当職員・管理者などが出席しています。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	○			対象となるお子さまの関連機関とは密に連携し、安全で安心感のある支援を心がけています。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケアが必要なお子さまについては、主治医や協力医療機関と調整会議にて十分な話し合いを行い、連絡体制を整えた上でご利用いただいている。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	○			ご家族とご相談しながら取り組んでいます。現状では小学校や特別支援学校とは、対象となるお子さまがいらっしゃらないので、行っていません。今後は状況に応じて積極的に取り組んでいきます。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか		○		今まで対象となるお子さまがいらっしゃいませんでした。今後は状況に応じて対応していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			お子さまやご家族とご相談しながら連携が有益なものとなるように努めています。また専門機関が開催する研修等には積極的に参加しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	運動会や音楽会、夏休みの企画等でご家族の皆さんにも参加いただき、普段の活動メンバー以外の方と過ごす機会もあります。現在は地域活動への参加は計画しておりませんが、今後は社会参加の一環として様々な催しなどへの参加を検討していきます。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在他の事業所などのお話を参考に地域に、開かれた事業運営のあり方を検討しています。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時に重要事項説明書及び利用契約書の読み合わせをしながら料金表とともに説明をしています。運営規定は常時閲覧できる場所に配置しています。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	○			児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画を作成後、面談にてご家族と共有しています。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			活動の場面や面談などを通してお子さまとの関わりや声のかけ方にについて、一緒に考える機会を設けています。ご家族のご希望に応じて、コース(8~9回)での受講も可能です。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お子さまの日頃の姿を発達状況や生活環境に照らして考え、課題について共有したいと考えています。日々の活動のなかで送迎時・電話・面談などを通してお話する機会を設けています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			日頃の活動のなかで常時相談に応じています。時間を要する場合には面談を行います。支援計画の見直しや、お子さまや集団生活の状況が変化したときなど、あるいはご家族からご相談がありましたら迅速に対応することをこころがけています。
保護者への説明責任等	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		日々の活動や、運動会などの親子参加の催しで交流する機会があります。今後は皆さまからのご要望に応じて、交流や情報交換の場の設営も行っていきます。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			いただくご意見、ご要望は大切に受け止めて対応し、体制を考えます。お子さまやご家族から苦情を受けた際は、重要事項説明書に記載された方法で迅速に対応させていただきます。①事業所内苦情解決管理責任者 ②行政機関苦情受付機関へ遠慮なくお申し出ください。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			内容によりお手紙配布や口頭、お電話等、ご家庭の状況に応じた方法で、確実にやりとりするよう心掛けています。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年に一度、ガイドラインに基づいたアンケート(保護者評価・事業者自己評価)を実施し、結果のご報告をさせていただきます。今後も皆様への必要な連絡事項や情報提供はその都度、掲示物や配布物、口頭でご連絡いたします。
	10	個人情報に十分注意しているか	○			ご利用者個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。関係機関との連携などが利用者様の利益となる場合は、保護者様の同意を得た範囲で行います。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時にご説明しています。また各マニュアル等、事務室カウンターに常備していますので、ご覧になりたい方はお声かけ下さい。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に1、2度、避難訓練を兼ねてお散歩の日などに避難場所となる鎌取コミュニティセンター方面のルートを歩き、避難場所を伝えています。今後は災害時のお子さまの引き渡し方法など個別に確認してまいります。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年2名の職員が研修を受け、研修に参加していない職員に対し、伝達研修を行っています。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援で対応させていただく場合や、クールダウンなどのために一時的に距離を置くことが必要なお子さまについては、お子さまとご家族へ十分に説明し、了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載します。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの有無や詳細な確認を契約時に行っています。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		作成し共有していますが、対応策が徹底して実施されていない事例もあります。今後は徹底して行える方法を検討します。